

科目名	単位数		対象年次	履修	開講回数	必要 面接時数	添削 指導回数
言語文化	前期	1	1年次	必履修	6	2	3
	後期	1			6	2	3
使用教科書	東京書籍 701 新編言語文化						
科目の概要	小説、詩歌、古文、漢文等を教材にして、我が国の言語文化に対する理解を深めていきます。						
年間 学習 計画	学習内容		主な学習のポイント		面接指導	添削課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ さくらさくらさくら ・ 「美しい」ということ ・ とんかつ ・ 雨漏りの音 (P10～P44) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 随筆を読んで、筆者のものの見方や感じ方を正確に読み取ろう。 ◆ 小説を丁寧に読んで、人間関係や疑似的感情を味わってみよう。 ◆ 学習した漢字・語彙について理解を深める。 ◆ 主体的な学習に取り組む 		前期 1～2	No.1	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柳あおめる【短歌】 ・ 雪の深さを【俳句】 ・ 冬が来た ・ 少年の日 (P50～P65) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 短歌・俳句および詩を学び、深く味わう力をつける。 ・ 5音、7音のリズムに慣れ、字余り・句切りなどの効果を理解する。 ・ 季語による語数の短縮化と表現の可能性を認識する。 ・ 擬人的、幻想的な表現から作者の心情を読み取る。 ◆ 学習した漢字について理解を深める。 		前期 3～4	No.2	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 羅生門 ・ 夢十夜 ・ デューク (P72～P116) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小説の登場人物を通して、人の感情を汲み取ろう。 疑似体験によって、自分の思考を深めよう。 ◆ 現実にはありえない物語を通して、想像力の豊かさを学ぶ。 ◆ 語彙力を高め、読解力を伸ばそう。 ◆ 具体的な設問によって、主体的な自己表現を磨こう。 		前期 5～6	No.3	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徒然草 ・ 枕草子 ・ 折々のうた (P138～P163) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 随筆を通して、昔の人の考え方を学ぶ。 ◆ 現代仮名遣いを習得し、現代語訳に挑む ◆ 詩歌の表現技法を理解する ◆ 時代は変わっても、変わらない人間の営みを知る 		後期 1～2	No.4	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢物語 ・ 平家物語 ・ 奥の細道 (P170～P195) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 古典作品を通して、個人の生き方を学ぶ。 ◆ 古語の知識を深める。 ◆ 登場人物の人間関係を理解する。 ◆ 登場人物の心情を汲み取る。 		後期 3～4	No.5	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓読の基本 ・ 故事成語 ・ 絶句と律詩 ・ 論語 (P210～P253) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 訓点の種類と用法を学び、漢文を訓読できるようになろう。 ◆ 「置き字」「再読文字」を理解しよう。 ◆ 漢詩の種類を学ぼう。 ◆ 有名な漢詩の作品と著名な作者を学ぼう。 ◆ 「論語」を学び「学問」や「政治」、「人格」について深く考えよう。 ◆ 漢文の内容を把握し、主体的な考察を文章化しよう。 		後期 5～6	No.6	
評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) ・ 添削課題（レポート） ・ 試験（テスト） 						
単位 修得	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面接指導（スクーリング）は、前期・後期各2時間以上出席してください。 ・ 添削課題（レポート）を前期・後期各3回提出してください。 ・ 1年次で2単位修得します。 						